

大熊町ゼロカーボンビジョン推進支援業務 公募型プロポーザル

質問回答書

No	資料名称	頁	該当箇所		質問内容	回答
1	仕様書	2	3	(4)	当該業務に関連し、本業務の受託者または、受託者が関与して検討を行った事業者が、将来的に当該大規模再生可能エネルギー発電事業の事業者公募へ参画すること(発電事業者としての参画、またはコンソーシアム構成員としての参画)は可能かについて、ご教示ください。 あわせて、利害関係の整理や、公平性の観点から想定されている制約や留意事項があれば、ご教示いただけますと幸いです。	<p>本業務の受託者、または受託者が関与して検討を行った事業者が、将来実施される発電事業の事業者公募に参画することは、公募の公平性および透明性が担保されていると本町が判断できる場合に限り可能です。 具体的には、本業務を通じて得た情報や知見が、他の参画希望者と比較して不当に有利に働かないよう、以下の条件を満たしていることを前提とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.本業務の成果物および履行過程で得られた資料のうち、公募に関わる重要な情報が、実際の公募時において全ての応募者へ等しく開示されていること。 2.受託者が、本業務で得た情報を自社の提案作成に不正に利用することを防ぐための措置が講じられていること。 3.最終的な公募要項や審査基準の策定において、受託者が自社に有利な条件を設定するなど、恣意的な関与がなされていないこと。 <p>以上の条件が満たされ、客観的に見て競争の正当性が保たれている状況であれば、参画を制限するものではありません。</p>
2	仕様書	3	3	(5)	「昨年度の結果を踏まえ、実現に向けた3パターンの具体案を作成し、事業決定を判断するための資料を作成すること。」とありますが、以下どちらになりますでしょうか？ ①昨年度に提出した実施計画書のコンテンツ(ストーリー等の世界観も含む)を基に、プロポーザルの実施に向けた具体的な手法について3パターン作成する ②昨年度の検討結果とは別に、ゼロからストーリー等を含め再検討を行い、3パターン作成する	②を基本としてお考えください。他方、昨年度の結果を1パターンとして含めても構いませんが、昨年度の結果を1パターンとして含める場合、当該結果について提出以降の町の現状等(再生可能エネルギーの導入状況等)を踏まえた修正を行うよう指示する可能性がある旨御承知おきください。
2	実施要領	4	8	(1) ③	実施要領「8 企画提案書の内容(1)③大型蓄電池の活用スキーム案」および審査項目において、「蓄電池の活用について」が重要な評価項目として位置づけられている一方で、仕様書の「委託業務内容」には、蓄電池に関する具体的な業務内容の記載が見受けられません。 本件に関し、本業務委託において想定されている「蓄電池の活用」に関する業務内容(例:調査・検討レベルに留まるのか、事業スキームの具体化、実証事業の検討支援、関係事業者との調整等を含むのか)について、現時点での想定をご教示ください。 また、想定されている蓄電池の規模感(大型蓄電池を想定しているか否か)や、地域新電力との関係性の位置付けについて補足があれば、併せてご教示願います。	本プロポーザルの実施についてHPで公表した2026年4月10日時点においてはあらゆる可能性を排除せず蓄電池の活用案を模索しておりましたが、その後の中東情勢の悪化を踏まえ、蓄電所の整備に向けて具体的な検討を別途事業者と行っているところであるため本審査項目については削除することとします。